

社協と企業が連携し 引きこもり支援 就労体験から就職につなぐ



※「福祉新聞」トウガラシのへた取りをする参加者

島根県奥出雲町社会福祉協議会は、地元企業と連携した独自の引きこもり支援「つなぐ」を展開している。家の外へ一歩踏み出すきっかけになればと、3年前から企業と協力して簡単な就労体験を定期的に行う場を設けており、これまでに4人が就職に結びついている。

19年に連携協定を地元建設業者と締結し、事業をスタートさせた。リサイクル企業や、牧場を経営する農事組合法人などからも「協力したい」との申し出があり、6月現在、連携企業は計4社まで増えている。

参加者は週2、3日2時間半程度、連携企業から提供される就労体験として、トウガラシのへた取り、牛や馬の世話、事務所の清掃、工事用看板の文字作成などの活動をしている。「よく来てくださいましたね」との思いを込め、活動応援金として1時間500

円を支給している。

「つなぐ」の参加者は最も多い時でおおよそ10人いたが、4人が就労に至るなど現在は20～60代の5人が活動している。町社協の担当者は「一度参加すると継続する人が大半。表情もなく話し掛けてもうなずくだけだった参加者の表情に変化が見られたり、一言二言話しをしたりと、良い変化がみられた」という。

町社協が21年度末時点で把握している引きこもり状態の人は95人。

「いつでも利用してもらえるよう、事業を多角的に展開していくことが何より重要。参加者をサポートしてくれるひきこもりサポーターの養成にも力を入れたい」と話している。

弊社では、障がい者の方のお住まいであるグループホームや働く場である就労施設の建設だけでなく、地域の障がい者や高齢者の方を生活をトータルにサポートさせていただいております。お気軽にご相談下さい。

～介護ビジネス研究会のご案内～

医療・介護・障がい福祉の経営者(幹部)のための隔月勉強会です。特別セミナーと勉強会(座学セミナーによる業界最新事例の+事例交換会)を基本とする経営塾です。経営者様が抱える問題・疑問及び、他社はどのようにして解決しているのかを共有する等、有益な情報をご提供して参ります。開催が近づきましたらDMでお知らせいたします。是非ご参加ください。

介護ビジネス研究会



岐阜県福祉のまちづくり推進協議会

担当: 荻谷

〒501-3246 関市緑ヶ丘2-5-78

TEL: 0120-337-301

FAX: 0575-24-5733

<http://www.koreisyajutaku.jp>

[mail:kariya@nodakensetsu.co.jp](mailto:kariya@nodakensetsu.co.jp)

お問合せは
コチラまで

※尚、今後このようなご案内が不要な場合は、右の欄にチェックを入れて0575-24-5733迄ご返信をお願い致します。

案内
不要